

人間科学科授業科目一覧

<基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目>

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
基 本 教 育 科 目	教養演習科目	◎ ◎				1 1		教養演習科目は、必修科目2単位を修得しなければならない。
	基礎英語1 A	◎				1		表現伝達科目は、必修科目13単位及び英語表現科目の「応用英語Ⅱ」より2科目2単位を含め、合計18単位以上を修得しなければならない。
	基礎英語1 B	◎				1		
	基礎英語2 A	◎				1		
	基礎英語2 B	◎				1		
	基礎英語3 A	◎				1		
	基礎英語3 B	◎				1		
	基礎英語4 A	◎				1		
	基礎英語4 B	◎				1		
	応用英語1 A	◎	◎			1		
	応用英語1 B	◎	◎			1		
	応用英語II-1 A	○				1		
	応用英語II-1 B	○				1		
	応用英語II-2 A	○				1		
	応用英語II-2 B	○				1		
	応用英語II-3 A	○				1		
	応用英語II-3 B	○				1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）I-1 A	○				1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）I-1 B	○				1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）I-2 A	○				1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）I-2 B	○				1		
	応用英語III-1 A		○			1		
	応用英語III-1 B		○			1		
	応用英語III-2 A		○			1		
	応用英語III-2 B		○			1		
	応用英語III-3 A		○			1		
	応用英語III-3 B		○			1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）II-1 A		○			1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）II-1 B		○			1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）II-2 A		○			1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）II-2 B		○			1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）III-1 A		○			1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）III-1 B		○			1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）III-2 A		○			1		
	ALPS（英語特別選抜クラス）III-2 B		○			1		
	フランス語A	○				1		
	フランス語B	○				1		
	中国語A	○				1		
	中国語B	○				1		
	ハングルA	○				1		
	ハングルB	○				1		
	スペイン語A	○				1		
	スペイン語B	○				1		
	日本語A（注1）	○				1		
	日本語B（注1）	○				1		
	フランス語会話		○			1		
	中国語会話		○			1		
	ハングル会話		○			1		
	スペイン語会話		○			1		
	日本語表現科目	◎		○		1 1		
	日本語表現法							
	日本語表現技法							
	情報処理基礎A	◎				1		
	情報処理基礎B	◎				1		
	情報処理応用A		○			1		
	情報処理応用B		○			1		
	情報処理法1（統計分析）			○		1		
	情報処理法2（プレゼンテーション）			○		1		
	情報処理法3（グラフィックデザイン）			○		1		
	情報処理法4（プログラミング）			○		1		

注1)「日本語A」「日本語B」の履修対象者は、留学生及び帰国学生に限る。

<基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目>

区分		授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
			1	2	3	4	必修	選択	
基 本 教 育 科 目	人間理解	哲学	○					2	教養基礎科目は、区分に関わらず22単位以上を修得しなければならない。
		心理学	○					2	
		宗教学	○					2	
		保健学	○					2	
		スポーツ1	○					1	
	文化・芸術理解	スポーツ2	○					1	
		スポーツ3（注2）		○				2	
		文学	○					2	
		音楽学	○					2	
		舞台芸術	○					2	
	社会理解	映像文化（注3）	○					2	
		世界の美術		○				2	
		博物館学		○				2	
		法学	○					2	
		政治と経済	○					2	
	世界理解	社会学	○					2	
		社会思想	○					2	
		近現代日本史	○					2	
		情報学	○					2	
		日本国憲法		○				2	
		文化人類学	○					2	
		近現代世界史	○					2	
		世界の文化と地域社会	○					2	
		海外文化演習1（注4）	○					2	
		海外文化演習2（注4）	○					2	
	現代の探求	海外文化演習3（注4）	○					2	
		海外文化演習4（注4）	○					2	
		海外文化演習5（注4）	○					2	
		国際体験演習1（注4）	○					2	
		国際体験演習2（注4）	○					2	
		国際体験演習3（注4）	○					2	
		地理学		○				2	
		国際関係学		○				2	
		安全保障論		○				2	
		日本社会の抱える諸問題	○					2	
人 間 科 学 部	キャリア教育科目	国際社会の抱える諸問題	○					2	キャリア教育科目は、必修科目2科目4単位を含め、合計4単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目より修得した単位は、教養基礎科目的単位みなすことができる。
		生活と環境		○				2	
		科学技術と人間		○				2	
		先端科学の世界		○				2	
		現代社会とジェンダー		○				2	
		生命と倫理		○				2	
		キャリアのススメ	○					2	
		スタートアップ・インターンシップ（注5）	○					1	
		セルフディベロップメント認定I（注6）	○					1	
		セルフディベロップメント認定II（注6）	○					2	

注2)「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注3)「映像文化」は、2時間連続で講義を行う。

注4) 夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注5)「スタートアップ・インターンシップ」は、複数回の授業と実習等からなる。

注6)「セルフディベロップメント認定I」「セルフディベロップメント認定II」は、単位認定科目。

注7)「インターンシップ演習I」「インターンシップ演習II」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

〈専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目〉

区 分	授 業 科 目	履 修 年 次				単 位 数		卒 業 要 件
		1	2	3	4	必 修	選 択	
専 門 基 礎 科 目	人間科学の基礎	◎				2		専門教育科目は、以下の要件を満たして合計78単位以上を修得しなければならない。 ①専門基礎科目は、必修科目「人間科学の基礎」「人間科学基礎演習A」「人間科学基礎演習B」を含め、12単位以上を修得しなければならない。
	人間学	○					2	
	心理学概論	○					2	
	基礎心理学	○					2	
	平和・共生・人間	○					2	
	人間科学基礎演習A		◎				2	
	人間科学基礎演習B		○				2	
	社会心理学		○				2	
	人間関係論		○				2	
	臨床心理学の基礎		○				2	
	臨床心理学の実践		○				2	
	健康管理学		○				2	
	スポーツ文化		○				2	
	社会福祉学		○				2	
	家族社会学		○				2	
専 門 教 育 科 目	多文化と宗教		○				2	
	カウンセリングの基礎		○				2	
	カウンセリングの応用		○				2	
	家族心理学1（家族の問題）		○				2	
	家族心理学2（家族カウンセリング）		○				2	
	統計学		○				2	
	心理統計学		○				2	
	ピアカウンセリング		○				2	
	非行心理学		○				2	
	犯罪心理学		○				2	
	臨床心理学研究1（基礎）		○				2	
	臨床心理学研究2（応用）		○				2	
	スポーツ生理学		○				2	
	スポーツ心理学		○				2	
	スポーツバイオメカニクス		○				2	
	トレーニング科学		○				2	
	コーチング論		○				2	
	体力トレーニング実習		○				1	
	スポーツ医学（注8）		○				2	
	テニスの基礎理論		○				2	
	子ども学		○				2	
	障害児保育		○				2	
	保育体験		○				2	
	生涯発達心理学		○				2	
専 門 教 育 科 目	専 門 門 基 幹 科 目	対人行動とコミュニケーション	○				2	③基本教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえ46単位を超えて修得した単位については、8単位を上限として専門教育科目の単位とみなすことができる。
		犯罪学入門	○				2	
		犯罪学応用	○				2	
		多文化共生論	○				2	
		マイノリティ論	○				2	
		ジェンダー論	○				2	
		心理学研究法	○				2	
		心理学実験演習	○				2	
		心理検査演習	○				2	
		臨床心理学演習	○				2	
		認知心理学	○				2	
		知覚心理学	○				2	
		情報処理心理学	○				2	
		組織心理学	○				2	
		職場の心理学	○				2	
専 門 教 育 科 目		生理心理学	○				2	④グローバル・コミュニケーション学部、現代経営学部の専門教育科目を履修した場合、合わせて24単位までを人間科学科の専門教育科目の単位とみなすことができる。
		コミュニティ心理学	○				2	
		精神保健	○				2	
		スクールカウンセリング	○				2	
		スポーツコンディショニング論	○				2	
		運動・スポーツ指導論	○				2	
		運動・スポーツ指導の実践	○				2	
		栄養学	○				2	
		レクリエーションの理論と実践	○				2	
		スポーツカウンセリング	○				2	
		スポーツマネジメント	○				2	
		スポーツマーケティング	○				2	
		エアロビックダンス	○				2	
		水泳（注8）	○				1	
		ウォーキング・ジョギング	○				1	
		社会体育理論と実践	○				1	
		子どもの食と栄養	○				2	
		保育の表現技術	○				2	
		子どもの保健	○				2	
		児童家庭福祉	○				2	
		相談援助	○				2	
		小集団とリーダーシップ	○				2	
		キャリアカウンセリング	○				2	
		青年心理学	○				2	
		教育心理学	○				2	

注8) 「スポーツ医学」「水泳」は、夏期または冬期の集中科目

人間科学部

＜専門教育科目：専門基幹科目・専門展開科目・専門ゼミ科目＞

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専門基幹科目	保育原理 保育の心理学 被害者学 青年期とキャリア（注9） 共生社会論 紛争解決論 家族・子どもと法 社会参画とボランティア 社会貢献とNGO・NPO 心理調査の基礎 心理調査の実践			○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
	心理療法の実践1 心理療法の実践2 投映法の基礎 投映法の実践 演劇と表現 演劇と人間 西欧文化の諸相 西欧文化と人間 日本文化と意識表現 日本文化と心的世界			○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
専門展開科目	心理・カウンセリングゼミⅠ-1 心理・カウンセリングゼミⅠ-2 心理・カウンセリングゼミⅠ-3 心理・カウンセリングゼミⅠ-4 スポーツ・健康ゼミⅠ-1 スポーツ・健康ゼミⅠ-2 スポーツ・健康ゼミⅠ-3 子どもと福祉ゼミⅠ-1 子どもと福祉ゼミⅠ-2 子どもと福祉ゼミⅠ-3 人間と社会ゼミⅠ-1 人間と社会ゼミⅠ-2 人間と社会ゼミⅠ-3 心理・カウンセリングゼミⅡ-1 心理・カウンセリングゼミⅡ-2 心理・カウンセリングゼミⅡ-3 心理・カウンセリングゼミⅡ-4 スポーツ・健康ゼミⅡ-1 スポーツ・健康ゼミⅡ-2 スポーツ・健康ゼミⅡ-3 子どもと福祉ゼミⅡ-1 子どもと福祉ゼミⅡ-2 子どもと福祉ゼミⅡ-3 人間と社会ゼミⅡ-1 人間と社会ゼミⅡ-2 人間と社会ゼミⅡ-3 卒業論文			○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	

注9)「青年期とキャリア」は、夏期の集中科目

※履修年次の○は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は124単位であり、GPA (Grade Point Average) が2.0以上なければならない。